

お元気ですか？

2学期制

教育改革のひとつとして広がりを見せた「学校2学期制」。

一方では疑問や戸惑いの声も聞こえてきますが、実際の学校現場ではどのように定着しているのでしょうか。

「OF」読者の先生方に、2学期制のあれこれを聞きました。

3学期制の先生に聞きました

2学期制について、どう思いますか？

3学期制が、日本の気候風土に合っていると思います。

現行の3学期制で、特に不都合は感じません。

他地区の教員に2学期制のことを聞くと、ほとんどの人が「忙しくなっただけ」と言っています。

時間数確保の面からは、大きな差異は感じられませんが…。

2学期制のメリットって、何？

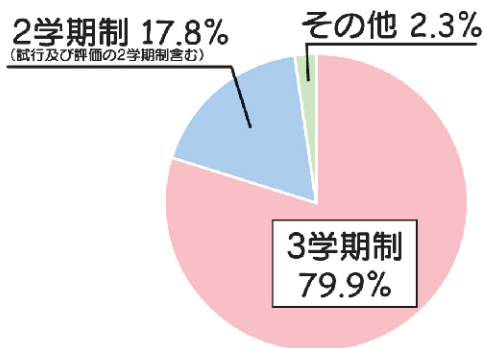


イラスト：ミウラナオコ

2学期制の導入状況

Q. あなたの学校では、2学期制を取り入れていますか？

(全国連合小学校長会平成17年度調査より)



全国的にはまだ3学期制が主流とはいえ、2学期制も試行を含め17.8%まで達しています。この調査によると、2学期制実施校は関東地方や中部・近畿地方の県庁所在地等の大都市圏を中心に増加しているようです。ただし、「導入を検討している」と回答した学校は前年より減少しており、今後の動きが注目されます。

学芸会や運動会など、秋に大きな行事が多いので、準備期間も考えると10月に区切るのは難しいのではないのでしょうか。

3学期制のほうが、大きな行事を学期に1つずつ組み込めるのでよいと思います。



夏期休業の生かし方、子どもの課題意識の持続が難しいのでは？

1学期が終わると夏休み、2学期が終わると冬休み、というように心の区切りがあるほうがいいです。

前期が休み明けにさらに1か月続くのは、小学校児童には合わないと思います。

学校行事はどうしてるの？



夏休み・冬休みが不自然では？

親への通知表が3回わたるほうが、より「細やか」だと思います。

2学期制の学校では、子どもの様子や生活、学習の様子をどんな機会や頻度で伝えていくのでしょうか。

休業前のひと区切りとして成績をまとめるのが自然です。

新しいことや急激な改革は、保護者の理解を得にくいのが現実です。

保護者は、やはり夏休み前に通知表がほしいのでは？

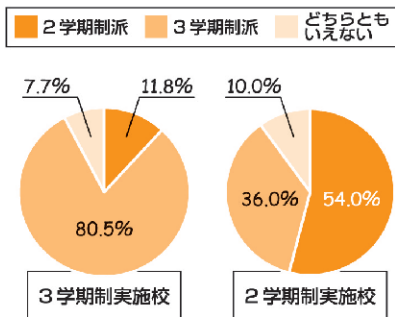
評価はどうしてるの？

保護者は理解してくれるでしょうか？



2学期制の効果表れている学校では、どのような工夫をしているのでしょうか？
実施校の先生方に、詳しいお話をうかがいました。

実際に2学期制を実施している先生の半数以上が「2学期制がいい」と回答されている一方で、3学期制の先生にはなかなかその魅力が見えてこないのが現実のようです。また、2学期制を導入していても、心の中では「やっぱり3学期制がよかった……」と感じていらつしやる先生も少なくないようです。



スリ間きました！
2学期制と3学期制、あなたはどちらがいいですか？
OF読者アンケート平成18年分



2学期制の先生に聞きました



2学期制のメリットって、何？

「かえって忙しくなった」という声も聞かれる反面、**授業時数**だけでなく「心」にゆとりが生まれたという意見も多い。

■授業時数

●成績処理のための短縮授業が減ったので、**授業時数**が増えました。その分、補習問題や復習にあてています。

■事務作業

●夏休み前の成績処理の慌ただしさが1回減りました。

●7月と12月に簡単な国算行動評価を出しているので、**かえって忙しくなった気も**します。

■心のゆとり、指導の充実

●夏休み前に焦って単元を終わらせることがなくなりました。

●市が実施した教師対象のアンケートで、小学校教諭の98%が「子どもと教師のふれあい」が3学期制の頃に比べて増えたと感じている」という結果が出ています。

●私の学校は北国なので、これまで

3学期は、もともと授業時数が少ない上にスキー学習などもあり、それでも評価のために無理をして図工の作品に取り掛かるなど、慌ただしく過ごしていました。2学期制だと長いスパンで評価できるので、学校行事も考慮して授業計画を練ることができます。子どもたちにとっても我々教師にとっても、**精神的な負担がずいぶん軽減**されました。これが一番です。

夏休み・冬休みが不自然では？

●**休み前の面談やサマースクールなどの工夫により、「学びの連続性」というメリットになり得る。**

●学期の中にある長期休業を学習面で効果的に活用することによって生まれる「**学びの連続性**」は、2学期制のメリットのひとつです。夏休み前に学級担任と子どもたちが夏休みの学習や生活について話し合い、ひとりひとりの子どもがしっかりと目標を持って夏休みを過ごせるように支援できます。子どもからは、「夏休み前の学習でわからなかったことを**休み中**に

んばって、力をつけてから成績をもらえたのがよかった」という声がありました。

●3学期制の頃は長い夏休みの生活習慣の乱れが心配でしたが、**生活リズムを早く取り戻せてよい**のではないのでしょうか。

●夏休みの初めの一週間、丸々一日を使って三者面談をし、夏休みに向けての見通しを持たせるようにしています。

●**サマースクール**で算数の補習や他の講座を設けて、好評でした。子どもたちには個々に夏休みの過ごし方について話し、めあてを持って休みに入らせて、終了後は反省をさせています。

評価はいついつなの？

●**年2回の評価に加えて、生活面を中心にじっくりと面談をしたり、簡単な成績を示したりすることで、いっそう細やかな指導・評価が可能に。**

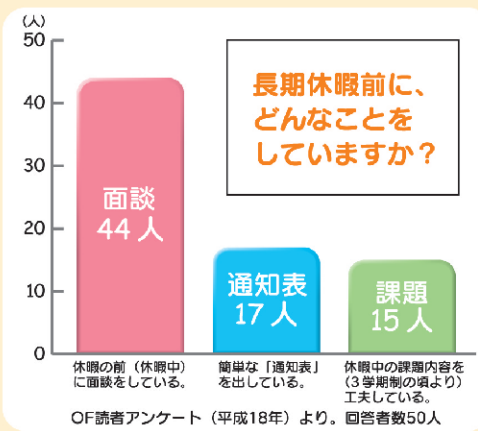
●年4回評価しています。忙しいですが、**きめ細かい評価や授業**ができるようになりました。7月と12月には、**ミニあゆみ**（通知表）を

作成して全保護者と懇談しています。

●評価を出すのは年2回で十分だと思います。その代わり、7月と12月に個人面談を行い、学習や行動についての途中経過をお話ししています。

●保護者へ渡す評価は年2回ですが、夏休みに入ってからすぐに、保護者と担任との面談を実施しています。保護者からは「**子どもの様子を細かく聞くことができた**」「夏休みの目標をしっかりと持てた」などの声が聞かれました。

●夏休み前には、これまでのテストの成績をグラフ化し、クラスの平均と比べてどうかという資料を作成して、面談の際に保護者に見せながら説明しています。



保護者は理解して くれるでしょうか？

目的やメリットをしっかりと説明すれば、納得してもらえます。

「通知表が1回少なくなっって、先生方が楽になりますね」と、冷ややかに言われました。

導入に際して、教師が楽をしているのではないかという保護者の声がありました。現在は定着してきただせいか、反対意見は聞かれませんが、

システムの導入には、子どもも保護者も、2学期制と3学期制で特に違いを感じていないと思われまます。学校側の都合、指導者側の意識の違いだと思えます。

導入直後は不安もあったようですが、今は慣れてきて特に反応はありません。夏休み前に個人面談を行い子どもの実情は説明できているので、安心はしていると思えます。

評価を年4回行っているのですが、きめ細かくなると評判です。

●前期最後の懇談会(10月5日)で、2学期制の説明、あゆみの見方の説明などを行っています。

学校行事はどうしているの？

岡山県の小学校6年生の例

3学期制の頃

4月6日 始業式 7日 給食開始
5月 春の遠足
7月19日 1学期終業式

夏休み

9月1日 2学期始業式 2日 給食開始

9月 運動会

秋に行事が集中することから、近隣校では運動会を春に実施しているところも多いです。本校でも検討を重ねていますが、現時点では秋の実施としています。

10月 秋の遠足

11月 学校音楽祭／学芸会

12月21日 給食最終 22日 2学期終業式

冬休み

1月10日 3学期始業式 1月11日 給食開始

2月 中学進学説明会

3月22日 卒業式

3月24日 修了式

2学期制になってから

4月6日 始業式 7日 給食開始
5月 春の遠足
7月 虫歯予防の劇／カレーパーティー
7月19日 授業最終(給食あり)

夏休み

8月31日 授業開始 9月1日 給食開始

9月8日 朝食メニューコンテスト
9月 運動会
9月～11月 化石展(理科室)

秋休み

10月6日 前期終業式(給食あり)

10月11日 後期始業式(給食あり)
10月 観劇会
10月 秋の遠足

11月 学校音楽祭／学芸会

12月22日 授業最終(給食あり)

冬休み

1月9日 授業開始(給食あり)

2月 中学進学説明会

3月 卒業記念植樹、竹工芸の里見学
3月22日 卒業式

3月28日 修了式

3学期制の頃は学期末で慌ただしかった7月末、12月末などに、イベントを組み入れています。

先生のお話

学校行事やイベントを計画的に運用することは、授業の活性化、クラスの雰囲気作り、「人間力」の育成などにつながる、大切なことだと思っています。

2学期制になってから、これまで成績処理や短縮授業などで余裕のなかった7月末や9月初め、12月末などに、イベントを入れやすくなりました。家庭科や理科の体験学習も積極的に取り入れて、活気のある授業ができたと思います。

最後に

2学期制の良さを最大限に生かすコツは、「学期の間に夏休み・冬休みをいかに有効活用するか」にかかっているといえそうです。子どもたちも、先生方も、いきいきと活躍できる制度であってほしいと願っています。

アンケートにご協力くださった先生方、ありがとうございました！

